

第9回全国ママさんバレーボール おふく大会出場(令和6年10月開催)



森 美恵子さん(上樋)
Michiko Mori

キラリ東温この人なう No.115

地域で輝く人にインタビュー

中学で始めたバレーボール。得意のジャンプ力を活かしてセッターやアタッカーをこなすなどレギュラーとしてコートを駆け回り、高校に入ってからハリペロとして、更に活躍の場を広げた。「レシーブの魅力は、強いボールに対してコースを読んで拾うところ」と話す。高校卒業後一旦競技を離れたが、30歳の時に幼稚園のチームに加入した。「久しぶりにやったら楽しかった。すぐに体が思い出しましたね」と復帰した当時は懐かしむ。元実業団の選手も在籍したクラブチームに声を掛けられ、年代別の全国大会に出場し、時には監督兼選手としてチームを引っ張る。昨年70歳の節目を迎え、長年の活躍が認められ、70歳以上の選手が出場する全国大会の選抜選手に選ばれた。「年を重ねても体が動くのは、性別・年齢に関係なく参加するチームで速いボールを受ける練習をしているからです。ジムにも通い、年齢による衰えもカバーしています」と体が動く限り現役でバレーを楽しむと意気込む。「全国ではまずは1勝」と話す姿は輝いている。

編集後記

東温市誕生20年まで3カ月を切りました。20日前カウントダウン取材を開始します。ご協力をお願いします！(相澤)

小・中学校に取材に行くとき、当時の担任の先生が校長先生になっていることが多く、驚きとともに懐かしい気持ちになります。(戒能)

広報広聴・男女共同参画係として、男女共同参画の推進も行っていきます。市内企業の取り組みを知ってもらうことで意識の向上に繋がってほしいです。(石田)

目次 Contents

02_特集 性別にかかわらず職場でも家庭でも輝く/06_スイッチとうおん/10_子育てガイド/12_ふれあい広場/16_情報BOX/22_暮らしと健康のカレンダー/24_キラリ東温この人なう